

テーマ：海の世界

巣鴨第一保育園(豊島区)

テーマを設定する

今年度クラスで水族館ごっこを行った。制作物や会場など子どもたちからのアイデアを盛り込みながら作り上げていったこともあり、とても楽しむことができた。今回イケバスで水族館を訪れるので、更に興味関心を深められると思い、このテーマを選択した。

活動 ワークショップ

海の世界に関連する絵本や、園外活動で訪れた水族館で見た生き物の姿から、想像力を膨らませて、身体表現をしたり、オリジナルの海を描いて遊ぶ活動を実施。

環境をデザインする

準備物：ハترون紙、クレヨン、養生シート、スズランテープ、ビニール傘、クリアファイルほか

探究活動を実践する

●活動内容

1. 絵本を導入として、ペンギンになって身体を動かす。
2. 海の生き物の動きを身体で表現。
3. 紙芝居を読み、イメージを膨らませて、自分たちのうみを描く。さまざまな海の生き物を描いたり、色をぬったりする。
4. 作った海を鑑賞。頭上ではためかせたり、筒状にしてトンネルを潜って遊ぶ。
5. 両面テープとスズランテープのついたベルトを装着。紙の海をやぶって、その破片をベルトに貼付け、海の生き物に変身する。
6. 自由に動き回ったり、海の破片を紙吹雪のように浴びたりして遊ぶ。

●子供たちの様子

- ・身体を動かす際には、それぞれがイメージする生き物になり切って楽しそうな表情が見られた。
- ・海を描く活動では、手足にクレヨンが付くことを気にせずに、紙の端から端まで海の中を泳ぐようにして、全身を使ってダイナミックに表現する姿が見受けられた。また、夢中になって大きな画面にひたすら色を塗る姿や、友達と役割分担を協力しながら大きな生き物の絵を描く姿が見られた。絵を描くパートの終了時間がくるまで、子どもたちの手が止まることなく描き続けた。
- ・最後にクラゲに変身する際には、自分の描いた生き物を大切に切り取って、全身にまもっている姿が印象的だった。

活動スケジュール(5歳児クラス)

| 活動内容 | 実施日 | 時間/回 | 人数/回 |
|--------------------------------|-----------------|-------------|------|
| ① 保育士による探究活動 水族館ごっこにむけての制作 | R7.7 ~R7.8 | 2時間 /10回 | 18人 |
| ② イケバスでの園外活動 水族館見学 | R7.12.5 (金) | 4時間 程度 | 18人 |
| ③ ワークショップ 講師：たけうちみずゑ(俳優)他2名 | R7.12.26 (金) | 60分程 度 | 16人 |



振り返りをふまえた気づき

●保育士から

- ・外部講師の表現力に誘われ、普段おとなしい子や工作が苦手な子が、全身を使って表現したり、大の字になって絵を描いたりする姿をみて驚いた。外部講師の楽しそうな表情が子どもにも伝わり、よりモチベーション高く活動に参加できていたように感じられた。
- ・普段大きな紙を使って絵を描くということはあまりやらないが、全身を使って絵を描くという行為自体が、子どもたちの開放にもつながるということが分かった。
- ・導入の身体活動等、もう少し下の年齢の児童にヒットする内容にも感じたが、声の掛け方や展開の仕方によって、どのような年代の子どもたちも楽しめることが分かった。